



定期報告対象特定建築物等改善完了届

（第一面）

建築物・建築設備・防火設備定期報告の結果について（通知）（建建安第 号 令和 年 月 日付）及び、昇降機・遊戯施設定期報告の結果について（通知）（建建安第 号 令和 年 月 日付）に基づく、定期報告対象特定建築物等の改善について、次のとおり 完了
部分完了 したので、届け出ます。
令和 年 月 日

（届出先） 横浜市長

届出者 住所 神奈川県横浜市中区花咲町1-8-1

氏名 グリフィン横浜・桜木町 管理組合 理事長

（法人の場合は、名称・代表者の氏名）

電話 045 (290) 0020

調査・検査者 住所 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-33-8

アサヒビルディング12F

氏名 ジャパンエレベーターサービス神奈川株式会社

電話 () 検査員名 諏訪部 靖生

資格等 () 級建築士 () 登録 第 号

（特定建築物調査員・防火設備検査員・

建築設備検査員・昇降機等検査員） 第 C90020292 号



建築物所在地		神奈川県横浜市中区花咲町1-8-1	
建築物 (施設)	名称	グリフィン横浜・桜木町	
	用途	共同住宅	
改善状況		<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 部分完了 ※1	
整理番号		(02-04-1-03218)	
改善事項 ※1※2		改善内容	改善（補修）完了年月日
1(14)巻上機 ブレーキ (要重点) パッドの厚さの状況 前回 測定値不明		再測定日：令和 年 月 日 測定値： mm 今年検査時測定値： 4.5/4.5mm 減少値： mm 次回検査時推定値 mm > 基準値 3.5mm 以上により安全性を確認できた。	令和 年 月 日
6(10)釣合おもり底部すき間 (要重点) 前回検査時の釣合おもり底 部すき間寸法が不明のため、 保守点検時等にて経過 観察が必要です。		再測定日：令和 年 月 日 測定値： mm 今年検査時測定値： 200mm 減少値： mm 次回検査時推定値 mm > 基準値 0mm 以上により安全性を確認できた。	
備考		受付欄 ※3	

（注意）

※1 部分完了の場合は、改善未了部分の内容、及び改善予定日を改善事項欄に記入してください。

※2 記入時において改善事項欄、及び改善内容欄が不足した場合は第二面に記載し、第一面に添付してください。

※3 この欄は記入しないでください。

(A4)

Y4-613

第三十六号の四様式(第六条、第六条の二の二関係)(A4)
定期検査報告書
(昇降機)



(第一面)

建築基準法第12条第3項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

特定行政庁 横浜市長 様

令和 年 月 日

グリフィン横浜・桜木町 管理組合
報告者氏名 理事長 上村 光生



検査者氏名 諏訪部 靖生



【1.所有者】

【イ.氏名のフリガナ】 グリフィンヨハマ・サクラギチョウ クブソコウシヤイトウ
【ロ.氏名】 グリフィン横浜・桜木町 区分所有者一同
【ハ.郵便番号】 231-0063
【ニ.住所】 神奈川県横浜市中区花咲町1-8-1
【ホ.電話番号】 045-290-0020

【2.管理者】

【イ.氏名のフリガナ】 グリフィンヨハマ・サクラギチョウ カリクマイ リジヤウ (カミウ ミツヲ)
【ロ.氏名】 グリフィン横浜・桜木町 管理組合 理事長 (上村 光生)
【ハ.郵便番号】 231-0063
【ニ.住所】 神奈川県横浜市中区花咲町1-8-1
【ホ.電話番号】 045-290-0020

【3.報告対象建築物等】

【イ.所在地】 神奈川県横浜市中区花咲町1-8-1
【ロ.名称のフリガナ】 グリフィンヨハマ・サクラギチョウ
【ハ.名称】 グリフィン横浜・桜木町
【ニ.用途】 共同住宅

↑氏名,フリガナを
ご記入下さい

3-ロハ変更

【4.報告対象昇降機】

【イ.検査対象昇降機の台数】 (1 台)
【ロ.指摘の内容】 要是正の指摘あり 1 台(うち既存不適格 1 台)
要重点点検の指摘あり 0 台 指摘なし 0 台
【ハ.指摘の概要】 1(14)巻上機 ブレーキ(要重点) 6(10)釣合おもり底部すき間(要重点)
【ニ.改善予定の有無】 有(令和 2 年 9 月に改善予定) 無
【ホ.その他特記事項】

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
令和 年 月 日		02-04-1-03218
第 号		
係員印		

昇降機の状況等 (第二面)

【1. 昇降機に係る確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 平成 13 年 2 月 2 日 第 12中90 号
 【ロ. 確認済証交付者】 建築主事 指定確認検査機関 ()
 【ハ. 検査済証交付年月日】 平成 13 年 4 月 17 日 第 不明 号
 【ニ. 検査済証交付者】 建築主事 指定確認検査機関 ()

【2. 検査日等】

【イ. 今回の検査】 令和 2 年 2 月 18 日実施
 【ロ. 前回の検査】 実施 (平成 31 年 4 月 18 日報告) 未実施
 【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 有 無

【3. 検査者】

(代表となる検査者) () 建築士 () 登録 第 号

【イ. 資格】 昇降機等検査員 第 090020292 号

【ロ. 氏名のフリガナ】 スハ ヤオ

【ハ. 氏名】 諏訪部 靖生

【ニ. 勤務先】 ジャパンエレベーターサービス神奈川株式会社
() 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】 221-0835

【ヘ. 所在地】 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-33-8 アサヒビルディング12F

【ト. 電話番号】 045-410-0333

(その他の検査者) () 建築士 () 登録 第 号

【イ. 資格】 昇降機等検査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】 () 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【4. 保守業者】

【イ. 名称】 ジャパンエレベーターサービス神奈川株式会社 横浜支社
 【ロ. 郵便番号】 221-0835
 【ハ. 所在地】 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-33-8 アサヒビルディング12F
 【ニ. 電話番号】 045-410-0333

【5. 昇降機の概要】

(番号 1)
 【イ. 種類】 建築設備 工作物
 【ロ. 種別】 エレベーター (斜行) エスカレーター 小荷物専用
 【ハ. 駆動方式】 ロープ式 油圧式 その他 ()
 【ニ. 用途等】 乗用 (人荷共用 非常用) 寝台用 自動車運搬用 荷物用
 【ホ. 機械室の有無】 有 無
 【ヘ. 仕様】 (電動機の定格容量) (定格速度) (積載量)
 (5.6 kW) (90 m/min) (600 kg)
 (定員) (踏段の幅) (勾配)
 (9 人) (- m) (- 度)
 【ト. 停止階】 1~11 階 (停止階床数 11)

【フ. 製造者名】 三菱電機株式会社

【6. 検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり (既存不適格)
 要重点点検の指摘あり 指摘なし
 【ロ. 指摘の概要】 1(14)巻上機 ブレーキ (要重点) 6(10)釣合おもり底部すき間 (要重点)
 【ハ. 改善予定の有無】 有 (令和 2 年 9 月に改善予定) 無

【7. 不具合の発生状況】

【イ. 不具合】 有 無
 【ロ. 不具合記録】 有 無
 【ハ. 改善の状況】 実施済 改善予定 (令和 年 月に改善予定) 予定なし

【8. 備考】

2(3)、2(5)、4(5)第1047号適合 4(16)第1048号適合

昇降機の状況等

(第二面)

【1. 昇降機に係る確認済証交付年月日等】	
【イ. 確認済証交付年月日】	平成 13 年 2 月 2 日第 12中90 号
【ロ. 確認済証交付者】	<input checked="" type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
【ハ. 検査済証交付年月日】	平成 13 年 4 月 17 日第 不明 号
【ニ. 検査済証交付者】	<input type="checkbox"/> 建築主事 <input type="checkbox"/> 指定確認検査機関 ()
【2. 検査日等】	
【イ. 今回の検査】	令和 2 年 2 月 18 日実施
【ロ. 前回の検査】	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (平成 31 年 4 月 18 日報告) <input type="checkbox"/> 未実施
【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
【3. 検査者】	
(代表となる検査者)	() 建築士 () 登録 第 号
【イ. 資格】	昇降機等検査員 第 C90020292 号
【ロ. 氏名のフリガナ】	ｽﾌﾟ ﾏｽ ﾏ
【ハ. 氏名】	諏訪部 靖生
【ニ. 勤務先】	ジャパンエレベーターサービス神奈川株式会社 () 建築士事務所 () 知事登録 第 号
【ホ. 郵便番号】	221-0835
【ヘ. 所在地】	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-33-8 アサヒビルディング12F
【ト. 電話番号】	045-410-0333
(その他の検査者)	() 建築士 () 登録 第 号
【イ. 資格】	昇降機等検査員 第 号
【ロ. 氏名のフリガナ】	
【ハ. 氏名】	
【ニ. 勤務先】	() 建築士事務所 () 知事登録 第 号
【ホ. 郵便番号】	
【ヘ. 所在地】	
【ト. 電話番号】	
【4. 保守業者】	
【イ. 名称】	ジャパンエレベーターサービス神奈川株式会社 横浜支社
【ロ. 郵便番号】	221-0835
【ハ. 所在地】	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-33-8 アサヒビルディング12F
【ニ. 電話番号】	045-410-0333
【5. 昇降機の概要】 (番号 1)	
【イ. 種類】	<input checked="" type="checkbox"/> 建築設備 <input type="checkbox"/> 工作物
【ロ. 種別】	<input checked="" type="checkbox"/> エレベーター (<input type="checkbox"/> 斜行) <input type="checkbox"/> エスカレーター <input type="checkbox"/> 小荷物専用
【ハ. 駆動方式】	<input checked="" type="checkbox"/> ロープ式 <input type="checkbox"/> 油圧式 <input type="checkbox"/> その他 ()
【ニ. 用途等】	<input checked="" type="checkbox"/> 乗用 (<input type="checkbox"/> 人荷共用 <input type="checkbox"/> 非常用) <input type="checkbox"/> 寝台用 <input type="checkbox"/> 自動車運搬用 <input type="checkbox"/> 荷物用
【ホ. 機械室の有無】	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
【ヘ. 仕様】	(電動機の定格容量) (定格速度) (積載量) (5.6 kW) (90 m/min) (600 kg) (定員) (階段の幅) (勾配) (9 人) (- m) (- 度)
【ト. 停止階】	1~11 階 (停止階床数 11)
【チ. 製造者名】	三菱電機株式会社
【6. 検査の状況】	
【イ. 指摘の内容】	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり (<input checked="" type="checkbox"/> 既存不適格)
【ロ. 指摘の概要】	<input checked="" type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし
【ハ. 改善予定の有無】	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (令和 2 年 9 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 無
【ニ. その他特記事項】	1(14)巻上機 ブレーキ (要重点) 6(10)釣合おもり底部すき間 (要重点)
【7. 不具合の状況】	
【イ. 不具合】	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
【ロ. 不具合記録】	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
【ハ. 不具合の概要】	
【ニ. 改善の状況】	<input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 改善予定 (令和 年 月に改善予定) <input type="checkbox"/> 予定なし (理由:)
【8. 備考】	
2(3)、2(5)、4(5)第1047号適合 4(16)第1048号適合	

(注意)

この様式には、第三十六号の四様式に記入した内容と同一の内容を記入してください。第一面は、同一建築物内に設置されている複数の昇降機について、あわせて一枚として作成することができます。第二面は、同様式第二面において指摘があった昇降機についてのみ作成し、第一面に添えてください。

検査結果表
(第1第1項第1号に規定する昇降機)

当該検査に 関与した 検査者	代表となる検査者	氏名 諏訪部 靖生	検査者番号
	その他の検査者		

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不適格	
昇降機番号 1						
1	機械室(機械室を有しないエレベーターにあつては、共通)					
(1)	機械室への通路及び出入口の戸					
(2)	機械室内の状況並びに照明装置及び換気設備等					
(3)	機械室の床の貫通部					
(4)	救出装置	○				
(5)	開閉器及び遮断器	○				
(6)	制御器	電動機主回路用接触器の主接点 主接点を目視により確認 フェールセーフ設計 <input checked="" type="checkbox"/> (該当する・該当しない) 交換基準 ①. 製造者が指定する交換基準 (なし) □. やむを得ない事情により、 検査者が設定する交換基準 ()	適・否・確認不可 最終交換日 検査済証交付年月日 H 13 年 4 月 17 日 5	○		
		ブレーキ用接触器の接点 接点を目視により確認 フェールセーフ設計 <input checked="" type="checkbox"/> (該当する・該当しない) 交換基準 ①. 製造者が指定する交換基準 (なし) □. やむを得ない事情により、 検査者が設定する交換基準 ()	適・否・確認不可 最終交換日 検査済証交付年月日 H 13 年 4 月 17 日 LB			
(7)	ヒューズ	○				
(8)	絶縁	電動発電機の回路 (300V以下・300V超)	MΩ			
		電動機の回路 (300V以下・300V超)	100 MΩ	○		
(9)	接地	制御器等の回路の300Vを超える回路	MΩ			
		制御器等の回路の150Vを超え300V以下の回路	20 MΩ			
(10)	階床選択機					
(11)	減速歯車					
(12)	綱車又は巻胴	綱車と主索のかかり ①. 製造者が指定する要是正となる基準値 (ロープの外側の面が綱車外周面より内側に入っている) □. やむを得ない事情により、検査者が設定する 要是正となる基準値 (mm)	— mm	○		
		ハ. 綱車と主索の滑り等により判定 複数の溝間の摩耗差の状況	適・否 <input checked="" type="checkbox"/> 適・否			
(13)	軸受			○		
(14)	巻上機	しゅう動面への油の付着の状況	適・否			
		保持力 イ. ブレーキをかけた状態において、 トルクレンチにより確認 □. ブレーキをかけた状態において、 電動機にトルクをかけ確認 ①. かごに荷重を加え、かごの位置を確認	適・否			
		パッドの厚さ ①. 製造者が指定する 要重点点検となる基準値 (3.50 mm) 要是正となる基準値 (3.00 mm) □. やむを得ない事情により、検査者が設定する 要重点点検となる基準値 (mm) 要是正となる基準値 (mm)	下 4.5/4.5 mm 上 4.5/4.5 mm	○		
		プランジャーストローク ①. 構造上対象外 □. 製造者が指定する 要重点点検となる基準値 (mm) 要是正となる基準値 (mm) ハ. やむを得ない事情により、検査者が設定する 要重点点検となる基準値 (mm) 要是正となる基準値 (mm)	— mm			
建築物等の名称		グリフィン横浜・桜木町	号機	1	整理番号	02-04-1-03218

*を選択時
パッドの厚さ
前回測定値
右 mm
左 mm

*を選択時
プランジャーストローク
前回測定値
mm

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不 適 格	
(15)	そらせ車					
(16)	電動機	○				
(17)	電動発電機					
(18)	駆動装置等の耐震対策	○				
(19)	速度 定格速度 (90 m/min)		上昇 90 m/min 下降 90 m/min	○		
2 共通						
(1)	かご側 调速機	過速スイッチの作動速度 (定格速度の 124 %)	112 m/min	○		
		キャッチの作動速度 (定格速度の 136 %)	122 m/min			
(2)	釣合おもり側 调速機	キャッチの作動速度 (かご側キャッチの作動速度の %)	m/min			
(3)	主索 又は鎖	径の状況 最も摩耗した主索の番号 (1) 直径 (9.9 mm) 未摩耗直径 (10.1 mm)	98.0 %	○		
		素線切れ 最も摩損した主索の番号 (素線切れなし) 該当する素線切れ判定基準 (ハ)	1 よりピッチ内の素線 切れ数 0 本 1 構成より1ピッチ内の 最大の素線切れ数			
		素線切れが生じた部分の断面積の割合 70%超・70%以下	0 本			
		錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分 (あり なし)	— %			
		谷部が赤錆色に見える主索の番号 (-) 直径 (- mm) 未摩耗直径 (- mm)	1 構成より1ピッチ内の 最大の素線切れ数			
		該当する錆及び錆びた摩耗粉判定基準 (ハ)	0 本			
		主索本数 (3 本) 要重点点検の主索の番号 (-) 要是正の主索の番号 (-)				
		鎖 摩耗 最も摩耗した鎖の番号 () 測定長さ (mm) 基準長さ (mm)	伸び %			
		鎖本数 (本) 要重点点検の鎖の番号 () 要是正の鎖の番号 ()				
		(4)	主索又は鎖の張り			
(5)	主索又は鎖及び调速機ロープの取付部			○		
(6)	主索又は鎖の緩み検出装置					
(7)	主索又は鎖の巻過ぎ検出装置					
(8)	はかり装置			○		
(9)	戸開走行保護装置				○	○
(10)	地震時等管制運転装置				○	○
(11)	降下防止装置			○		
(12)	換気設備等					
(13)	制御盤扉			○		
3 かご室						
(1)	かごの壁又は囲い、天井及び床			○		
(2)	かごの戸及び敷居			○		
(3)	かごの戸のスイッチ			○		
(4)	床合わせ補正装置及び着床装置			○		
(5)	牽止め、光電装置等					
(6)	かご操作盤及び表示器			○		
(7)	操縦機					
(8)	外部への連絡装置			○		
(9)	かご内の停止スイッチ			○		
(10)	用途、積載量及び最大定員の標識			○		
(11)	かごの照明装置			○		
(12)	停電灯装置			○		
(13)	かごの床先			○		
4 かご上						
(1)	かご上の停止スイッチ			○		
(2)	頂部安全距離確保スイッチ			○		
(3)	上部ファイナルリミットスイッチ及びリミット (強制停止) スwitch			○		
(4)	上部緩衝器又は上部緩衝材					
(5)	頂部綱車			○		
建築物等の名称		グリフィン横浜・桜木町		号機	1	整理番号 02-04-1-03218

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不 適 格	
(6)	調速機 ロープ	径の状況 直径 (6.1 mm) 未摩耗直径 (6.1 mm)	100.0	%	○	
		素線切れ 該当する素線切れ判定基準 (ハ) 素線切れが生じた部分の断面積の割合 70%超 ・ 70%以下				
		錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分 (あり ・ なし) 直径 (— mm) 未摩耗直径 (— mm) 該当する錆及び錆びた摩耗粉判定基準 (ハ)	—	%		
(7)	かごの非常救出口					
(8)	かごのガイドシュー等		○			
(9)	かご吊り車					
(10)	ガイドレール及びレールブラケット			○	○	
(11)	施錠装置		○			
(12)	昇降路における壁又は囲い		○			
(13)	乗り場の戸及び敷居		○			
(14)	昇降路内の耐震対策			○	○	
(15)	移動ケーブル及び取付部		○			
(16)	釣合おもりの各部		○			
(17)	釣合おもり 非常止め装 置	形 式 : 早ぎき式 ・ 次第ぎき式 ・ スラックロープ式				
		作動の状況 イ. 無積載の状態において非常止め作動時にブレーキを開放して確認 ロ. 非常止め作動時に綱車が空転することを確認又は空転検知を示す 発光ダイオード、信号等により確認 ハ. 非常止め作動時にかごを持ち上げ、主索の緩みを確認 ニ. スラック式にあっては、主索又は鎖を緩めた後に釣合い おもりが動かず、主索が緩んだままであることを確認				
(18)	釣合おもりの吊り車		○			
(19)	かごの戸の開閉機構		○			
(20)	かごの枠		○			
5 乗り場						
(1)	押しボタン等及び表示器		○			
(2)	非常解錠装置		○			
(3)	乗り場の戸の遮扉構造					
(4)	昇降路の壁又は囲いの一部を有しない部分の構造					
(5)	制御盤扉					
6 ピット						
(1)	保守用停止スイッチ		○			
(2)	底部安全距離確保スイッチ		○			
(3)	下部ファイナルリミットスイッチ及びリミット（強制停止）スイッチ		○			
(4)	緩衝器及び 緩衝材	形 式 : ばね式 <u>油入式</u> ・ 緩衝材				
		劣化の状況		適 ・ 否	○	
		作動の状況（油入式のものに限る）		適 ・ 否		
油量の状況（油入式のものに限る）		適 ・ 否				
(5)	張り車		○			
(6)	ピット床		○			
(7)	かご非常止 め装置	形 式 : 早ぎき式 ・ 次第ぎき式 ・ スラックロープ式			○	
		作動の状況 イ. 釣合おもりよりかごが重い状態において非常止め作動時に ブレーキを開放して確認 Ⓛ. 非常止め作動時に綱車が空転することを確認又は空転検知を示す 発光ダイオード、信号等により確認 ハ. 非常止め作動時に釣合おもりを持ち上げ、主索の緩みを確認 ニ. スラック式にあっては、主索を緩めた後にかごが動かず、 主索が緩んだままであることを確認				
(8)	かご下綱車		○			
(9)	釣合ロープ又は釣合鎖の取付部					
(10)	釣合おもり 底部すき間	緩衝器形式 ばね式 <u>油入式</u> ・ 緩衝材 制御方式 交流1(2)段制御 <u>その他</u> 前回の定期検査時 (— mm)	200	mm	○	
(11)	移動ケーブル及び取付部		○			
(12)	ピット内の耐震対策				○	○
(13)	駆動装置の主索保護カバー		○			
(14)	かごの枠		○			
建築物等の名称		グリフィン横浜・桜木町	号機	1	整理番号	02-04-1-03218


番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要是正	既 存 不 適 格	
7	非常用エレベーター					
(1)	かご呼び戻し装置					
(2)	一次消防運転					
(3)	二次消防運転	二次消防運転時の速度	m/min			
(4)	予備電源切替え回路					
(5)	その他					
8	上記以外の検査項目					

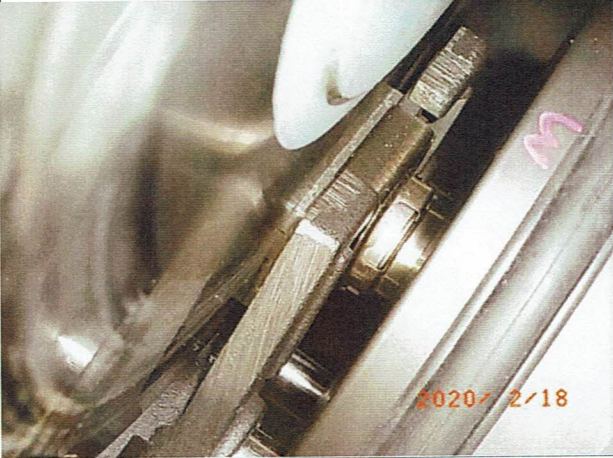
特記事項

番号	検査項目	検査事項	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善 (予定) 年月
2(9)	■戸開走行保護装置	・設置及び作動の状況	a 戸開走行保護装置なし	■戸開走行保護装置の取付けを要望します	未定
2(10)	■地震時等管制運転装置	・加速度を検知する部分の取付の状況	a P波センサーなし	■地震時等管制運転装置用P波センサーの取付けを要望します	未定
4(10)	■ガイドレール及びレールブラケット	・取付けの状況	a ガイドレール及びレールブラケットが(平25国告第1047号)に適合しない	■ガイドレール及びレールブラケットが(平25国告第1047号)に適合するように改善を要望します	未定
4(14)	■昇降路内の耐震対策	・ガイドレールとのかかり状況 ・突出物の状況	b ガイドレールとのかかり代が不足 d 調速機ロープ、移動ケーブル、つり合いロープ(鎖)等の突出物に対する保護装置なし	■ガイドレールとのかかり代の改善を要望します ■保護金網、保護線、プロテクター、テープガイド取付け等の改善を要望します	未定
6(12)	■ピット内の耐震対策	・ガイドレールとのかかりの状況 ・突出物の状況	b ガイドレールとのかかり代が不足 c 突出物への保護措置なし	■ガイドレールとのかかり代の改善を要望します ■突出物への保護装置取付けの改善を要望します	未定
1(14)	巻上機 ブレーキ	パッドの厚さの状況	前回測定値不明(要重点)	経過観察	R2.9
6(10)	釣合おもり底部すき間	すき間の状況	前回測定値不明(要重点)	経過観察	R2.9

建築物等の名称	グリフィン横浜・桜木町	号機	1	整理番号	02-04-1-03218
---------	-------------	----	---	------	---------------

別添1様式 主索及びブレーキパッドの写真(A4)

主索又は鎖 最も摩耗若しくは摩損した主索若しくは鎖又は錆びた摩耗粉に より谷部が赤錆色に見える主索の番号 (1)	検査結果		
	<input type="checkbox"/> 要是正	<input type="checkbox"/> 要重点点検	<input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし
	特記事項 【撮影箇所】 「基準階から加速終了位置」の主索が駆動網車にかかる箇所		
	(This section contains multiple horizontal dotted lines for additional notes.)		

ブレーキパッド ブレーキパッドの取付位置	上	レ下	検査結果	
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 要是正	<input checked="" type="checkbox"/> 要重点点検
	特記事項 (This section contains multiple horizontal dotted lines for additional notes.)			
	(This section contains multiple horizontal dotted lines for additional notes.)			

建築物等の名称	グリフィン横浜・桜木町	号機	1	整理番号	02-04-1-03218
---------	-------------	----	---	------	---------------

- (注意)
- この書類は、主索及びブレーキパッドについて作成してください。
 - 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
 - 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、要重点点検の指摘があった場合は「要重点点検」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合は「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
 - ブレーキパッドにおいて、同一昇降機内に複数あるものについては、最も摩損したものの写真を貼付することとし、パッドの取付位置について、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、ブレーキの構造上又は設置状況によりブレーキパッドの撮影が不可能な場合は、写真貼付を省略しても構いません。
 - 写真は、主索及びブレーキパッドの摩損状況が確認できるように撮影したものを添付してください。